

# 第1回 地区センターめぐり

韓国ファンの皆様、お待たせしました！



# 韓国の家庭料理教室♪



最近では日本でもいろいろな韓国のお料理が食べられるようになりまし。その中から、家庭でも作りやすくおいしい「チヂミ」や「韓国のり巻き」の作り方を教えていただきます。調理実習の後は昼食をいただきながら、韓国のお話なども伺います。お料理好きの方も韓国好きの方も、皆様のご参加お待ちしております！

と き：7月11日（火）10:00～12:30

と ころ：街地区生涯教育センター  
（金ヶ崎町西根北江甫 53）

講 師：韓国料理 里の味

千田 里美さん（韓国・全州出身）

参加費：一般 500 円のところ、協会員 300 円

※ 会員参加の方には、運営補助にご協力お願いします。

講師は日本に住んで 11 年になる千田さん。ご出身は南部の全州（チョンジュ）で、「韓国で一番お料理がおいしい」と言われているのだそうです。本場韓国の味を体験し、お話を伺って国際交流のひとときを一緒に過ごしましょう♪



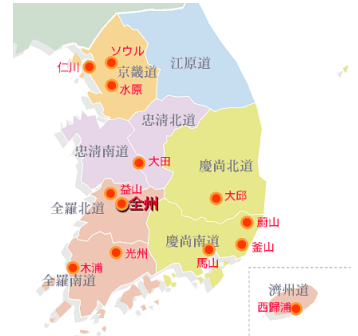
総会後の懇親会で準備したのり巻きとチヂミ。チヂミは専用の粉を使い、モチモチの食感。のり巻きは彩り美しく、日本のものと違った味わいで美味しかったです。

【お問合せ&お申込み】事務局まで

締切：7月3日（月）

TEL&FAX：0197-44-2099

メール：kanegasaki.ifa@gmail.com



## 外国人のつぶやき

岩手県国際交流協会「外国人との対応事例集」より  
外国人や県外出身者から見た「岩手」って…(2)

異文化を感じるのは外国人に限ったことではありません。日本人の間にも異文化があります。さて、外国人とともに県外から岩手に来た方々が感じる「岩手での異文化」とは…？日本人と外国人のみなさんから、「異文化」をテーマにいろいろな「岩手」を語っていただきました。

こんなホンネもちらほら…外国人のホンネ～番外編～

- ・日本人はとっても一生懸命。そこはいいところですが、中学生の部活、あれ、やり過ぎでは？子どもも先生も「しんどい」と言っているし、何より、日曜日でも部活があるので、家族と一緒に過ごす時間もない。「ゆとり」なんて言葉が出ること自体、おかしいよ。もっとゆっくり呼吸しようよ。リラックスしようよ。オンとオフの区別をつけようよ。
- ・日本人って家族とのつながりが薄いな、と思う。私は、毎日、母国の両親や兄弟と電話やスカイプでおしゃべ

りしているから全然寂しくないし、遠く離れているという気がしない。でも、日本人って、離れて暮らす両親に何か月も連絡しなかったり…不思議。  
・最初にハグで「こんにちは」、がっつり握手で「よろしく」。外国人は、まず最初に握手をしたりハグをしたり、と「ボディタッチ」の習慣を持つ人が多いです。でも、日本は、「ボディタッチ」をあまり好まないのかな。友だちと話していても、ボディタッチしにくい雰囲気があって、なんとなく寂しいな、と思います。さりげなくハグしたり、肩をたたいたり…。そんなちょっとしたふれあいが無いのがストレスに感じることも。